

【件名】

中野区介護保険の運営状況（令和 6 年度）について

【要旨】

中野区介護保険の運営状況（令和 6 年度）をとりまとめたので報告する。

1 概要

(1) 中野区の高齢者人口（令和 7 年 4 月 1 日現在）

66,627 人（人口全体の 19.5%、前年同月比 0.4%減）

(2) 第 1 号被保険者数（65 歳以上の被保険者）（令和 7 年 3 月末日）

67,501 人（※注）（前期高齢者 27,776 人、後期高齢者 39,725 人）

※注…住所地特例により、第 1 号被保険者数と高齢者人口は必ずしも一致しない。

(3) 第 1 号被保険者の要介護認定・要支援認定者数と認定率（令和 7 年 3 月末日）

認定者数 13,888 人（前年同月比 0.8%増）

認定率 20.6%

(4) 介護サービスの利用

介護サービスの利用者数は 12,103 人、認定者に対する利用者の割合は 80.8%で前年度比 0.4 ポイント増であった。そのうち、居宅サービス利用者数は 10,639 人、利用者割合は 71.0%で同 0.5 ポイント増、施設サービス利用者数は 1,464 人、利用者割合は 9.8%で同 0.1 ポイント減となった。また、令和 6 年度の保険給付費は 219 億 6 千 6 百万円となった。（前年度比 3.1%増）

(5) 地域支援事業

高齢者が要介護状態等となることを予防するとともに、要介護状態等となっても地域で日常生活を営むことができるよう事業を実施した。主な内容としては、介護予防・日常生活支援総合事業をはじめ、運動機能向上や健康・生きがいづくり事業、地域包括支援センター（区内 8 か所）における専門職員による高齢者総合相談受付、地域ケア会議、在宅医療・介護連携推進、認知症施策推進、成年後見制度利用支援等がある。

(6) 介護保険料

第 9 期介護保険事業計画期間（令和 6～8 年度）の保険料基準額は年額で 75,282 円、所得段階別区分は 19 段階となっており、第 1 号被保険者の保険料徴収方法別内訳は、

令和 6 年度末時点で特別徴収対象者が 55,605 人（82.3%）、普通徴収対象者が 11,896 人（17.7%）であった。介護保険料収入額は、令和 6 年度決算で約 53 億 7 千百万円、収入率は 96.7%となった。

また、令和 6 年度における介護保険料は、前年度と同様に第 1～3 段階に対して軽減が図られた。

(7) 介護サービス事業所

令和 7 年 3 月現在、中野区内の介護サービス事業所数は、居宅サービスが 304 事業所、地域密着型サービスが 97 事業所、施設サービスが 15 施設となっている。

(8) 介護保険の円滑な利用のための各種施策

介護サービスの質の向上を図るため、介護従事者の定着支援や介護事業者向けの研修、運営指導などを行った。

(9) 介護保険制度の広報活動

広報活動として、区報、ホームページ、個別広報等により、保険料や認定申請の方法、サービスの利用方法についてわかりやすい周知に努めるとともに、「介護の日」啓発事業として、介護の仕事の魅力の発信や、介護サービスを紹介する動画の放映、パネルやパンフレットの展示、相談コーナーの設置等を行った。

2 今後の予定

10 月 委員会報告

ホームページに掲載

11 月 区報（11 月 20 日号）に掲載